

(様式1)

令和6年度 学校経営計画書

石川県立小松特別支援学校

学校長 瀬川真司

1 教育目標

自立と社会参加に向けて、一人一人に応じた資質・能力や可能性を伸ばし、共生社会の一員として心豊かに生きる児童生徒を育成する。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 児童生徒の教育的ニーズに応じた教育の充実のため、保護者と情報を共有するとともに、幅広い教育実践が望まれる。
- ② 教員の指導力向上及び学校全体の系統性を踏まえた教育力向上へ向け、部を超えた取組の強化が求められる。
- ③ 特別支援教育の発展と充実のため、校内および外部の関係機関と連携を図ることにより、知識・技能の量的・質的な向上が期待される。
- ④ 児童生徒の健康保持や安全確保などについて危機管理体制を適宜見直ししながら、更なる充実を図る必要がある。

(2) 児童生徒に関する中・長期的目標

- ① 主体的に学び、身に付けたことを学習や生活に活用する児童生徒
- ② 健康で安全な習慣を確立し、生き生きと生活する児童生徒
- ③ コミュニケーション能力を高め、よりよい関係を築こうとする児童生徒
- ④ 自分や相手を大切にしながら、心豊かに生きる児童生徒
- ⑤ 自己実現のために意欲を持ち、考え行動する児童生徒

(3) 教職員、学校組織の望ましい在り方

- ① 教員としての専門性の向上を図る
- ② 危機管理体制の整備と健康安全教育の充実を図る
- ③ 地域に開かれた学校づくりを目指す
- ④ 効率的に機能する学校づくりを推進する

3 今年度の重点目標

- (1) 授業実践力の向上（教科指導の校内研究とGIGA校内研修の取組による授業改善）
- (2) 安全・安心な学校運営（災害時体制の整備、生徒指導・保健指導の推進）
- (3) 教育支援体制の充実と指導力・専門性の向上（地域連携・地域支援の充実・推進）
- (4) 業務の効率化・平準化の推進（業務内容の見直しによる業務の改善）